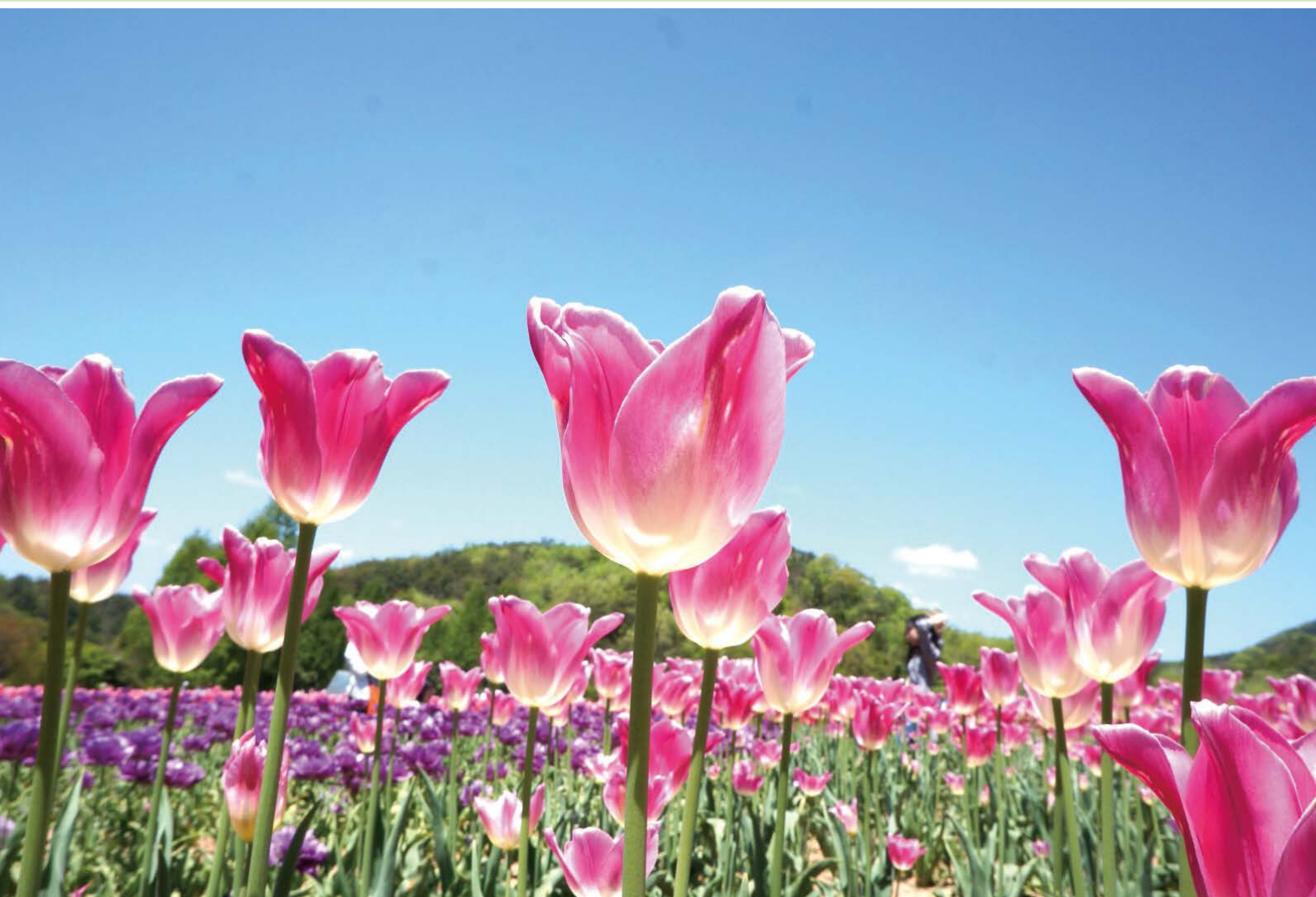


春光懇話会会報  
*Wave21*

2022.5

No. 180

特集 わが社のSDGsへの取り組み



<http://www.shunko.jp>

**2 特集 わが社のSDGsへの取り組み**

日立製作所  
UDトラックス  
JX石油開発  
日本水産  
損害保険ジャパン  
日立建機  
NIPPO

**9 情報アラカルト  
営業部会だより**

**10 お知らせ**

**12 北から南から**

裏表紙

**わが社と町並み**

日立ハイテク 本社  
大型再開発により進化を続ける 虎ノ門



**春光懇話会会員会社一覧**

- ㈱日立製作所  
日精(株)  
㈱日立ビルシステム  
㈱日立システムズ  
㈱日立ドキュメントソリューションズ  
東京証券代行(株)  
㈱日立建設設計  
㈱日立リアルエステートパートナーズ  
㈱日立保険サービス  
日立グローバルライフソリューションズ(株)  
工機ホールディングス(株)  
㈱日立産機システム  
新明和工業(株)  
日立Astemoアフターマーケットジャパン(株)  
㈱日立ソリューションズ  
㈱日立ソリューションズ・クリエイト  
㈱日立アーバンサポート  
㈱日立国際電気  
ALSOK昇日セキュリティサービス(株)  
㈱日立パワーソリューションズ  
㈱日立産業制御ソリューションズ  
日立SC(株)  
㈱日立マネジメントパートナー  
日立Astemo(株)  
㈱ニッセイコム  
㈱日立産機ドライブソリューションズ  
㈱日立プラントサービス
- ㈱日立ファーズ&ロジスティクスシステムズ  
共和真空技術(株)  
㈱日立プラントコンストラクション  
㈱日立社会情報サービス  
(株)菅原  
豊(株)  
(株)ヤシマキザイ  
(株)グローセル  
(株)瑞穂  
㈱日立システムズフィールドサービス  
(株)関東日立
- 日産自動車(株)  
(株)日産フィナンシャルサービス  
日産ネットワークホールディングス(株)  
(株)日産クリエイティブサービス  
日産自動車販売(株)  
日産東京販売(株)  
(株)日産カーレンタルソリューション  
日産モータースポーツ&カスタマイズ(株)
- ENEOSホールディングス(株)  
(株)丸連  
レイズネクスト(株)  
ENEOS不動産(株)  
ENEOSキャリアサポート(株)  
(株)ENEOSサンエナジー
- ENEOS(株)  
ENEOSオーシャン(株)  
昭和日タン(株)
- JX石油開発(株)
- JX金属(株)  
タツタ電線(株)  
東邦チタニウム(株)  
JX金属商事(株)  
JX金属探開(株)
- 日本水産(株)  
日水製薬(株)  
日水物流(株)  
ニッセイ・エンジニアリング(株)
- 日油(株)  
日油商事(株)  
油化産業(株)
- ㈱ニチレイ  
(株)ニチレイフーズ  
(株)ニチレイフレッシュ  
(株)ニチレイロジグループ本社  
(株)ニチレイバイオサイエンス  
(株)ニューハウジング
- 日立造船(株)  
(株)オーナミ  
内海造船(株)
- 日立金属(株)  
日立金属商事(株)  
(株)日立金属ソリューションズ
- 昭和電工マテリアルズ(株)  
日本ブレーキ工業(株)  
昭和電工マテリアルズ・テクノサービス(株)  
三国商事(株)
- UDトラックス(株)
- 日立建機(株)  
日立建機日本(株)  
日立建機ロジテック(株)  
(株)PEO建機教習センタ
- 三菱H C キャピタル(株)  
MHCリユースサービス(株)  
三菱H C キャピタルオートリース(株)  
MHCトリプルウィン(株)  
キャピタル損害保険(株)  
三菱H C ビジネスリース(株)
- ㈱日立ハイテク  
(株)日立ハイテクソリューションズ  
(株)日立ハイテクフィールドイング  
(株)日立ハイテクネクサス
- 日産車体(株)  
(株)プロスタッフ
- ㈱日立物流  
(株)HTB-BCDトラベル  
(株)バンテック
- SOMPOひまわり生命保険(株)
- ㈱NIPPO
- りんかい日産建設(株)  
(株)ビルネット  
日本マリン(株)

※上記会員会社一覧、および本誌内に記載の会社名は2022年5月現在のものです。 計122社

# わが社のSDGsへの取り組み

世界ではSDGsが認知され、具体的な取り組みがあらゆる企業活動に欠かせないものとなっています。SDGs目標達成に向けてどのような取り組みを行っているのか、各社の事例を紹介します。

## 日立製作所

### 日立のSDGs(環境分野)への取り組み

SDGsはグローバルな社会・環境課題を解決することで持続可能な社会を実現し、人々のQuality of Life(QoL)の向上をめざす国際目標であり、日立がこれまで推進してきた社会イノベーション事業は、まさにSDGsの達成に貢献し、日立の持続的成長の源泉です。

2017年には社長を議長とする「サステナビリティ戦略会議」を立上げ、SDGsの17の目標とそれぞれにかかわる事業が及ぼすリスクと機会について検討しました。その後、日立が主要な事業を通じてSDGsの達成に特に大きく貢献できる目標を5つ、企業活動全体を通じて貢献する目標として6つ特定しました。後者は日立のすべての事業・経営戦略に関係しており、企業としてのサステナビリティに影響を与えるものと考えています。

多岐にわたる事業分野をもつ日立は、特定した11の目標以外にも、SDGsの達成に幅広く貢献できると考えており、また、日立はSDGsのそれぞれの目

標は相互にかかわっていると理解しており、SDGsの17の目標すべての達成に向けて、直接的、間接的に貢献していきます。

特に、昨今の重要な社会課題の一つである環境分野については、日立グループでは、2016年度に環境長期目標「日立環境イノベーション2050」で、低炭素社会の構築に向け、日立のバリューチェーンを通じたCO<sub>2</sub>排出量を2050年度までに2010年度比で80%削減という目標を策定しました。その後、2021年にはその目標をさらに引き上げ、2050年度までにバリューチェーン全体でカーボンニュートラルを達成する目標を掲げました。

日立は今後も、社会イノベーション事業を通じて社会に貢献し、SDGsのすべてについて長期的な視点から検討を重ね、事業が社会・環境に与えるリスクを明らかにし、それらへの対策もしっかり考えて向き合うことで、持続的な社会の実現に貢献していきます。

**日立は責任ある企業活動と社会イノベーション事業を通じて、社会が直面する課題に率先して応え、SDGsの達成に貢献します。**



世界を変えるための17の目標

▲日立が貢献するSDGs

日立はSDGsのすべての目標の達成に対して直接的もしくは間接的に貢献

## 小学生を対象に交通安全教室を開催

UDトラックスでは、当社の存在意義(パーパス)を「Better Life」と定め、人と地球のよりよい暮らしに貢献することをめざしています。2025年に「日本の商用車メーカーでサステナビリティリーダーになる」ことを目標として掲げ、その実現のために「顧客満足度の向上」「地球温暖化防止」「働きがいのある職場・地域貢献」「企業の持続可能な成長」の4つを柱に事業を推進。そして、それぞれの柱にSDGsのゴールを関連づけることで、SDGsの達成に取り組んでいます。

そのなかの1つとして、2016年から、本社を置く埼玉県上尾市の小学生を対象に交通安全教室を実施しています。埼玉県は、営業用トラックによる死亡事故件数が常にワースト上位であることから、埼玉県のトラックメーカーとしての社会的責任と位置づけ交通事故の防止を図るとともに、ゴール3と17を視野に入れた取り組みとしています。

「体験」を重視したこのプログラムでは、実際的大型トラックを使用して死角や内輪差を体験したり、



大型トラックの運転席に座ってドライバーの視界を確認したりしながら、安全行動について学んでもらっています。また上尾市教育委員会との協働によって、スムーズかつ効果的な実施につなげています。

コロナ禍となった2020年以降は、1回あたりの児童数を減らし、検温やこまめな手指消毒など感染防止対策を講じて開催しています。引率の先生からは、「子どもたちもとても楽しむことができ、よく理解していました」などの感想をいただいています。

2021年までの6年間で参加した児童は2,372名、のべ278名の従業員がスタッフとして運営に携わりました。



▲死角はどこだろう？ドライバーが見えない場所があることを知ってびっくり



▲内輪差を確認。左折時、後ろのタイヤが歩道に接近。交差点ギリギリでの信号待ちは危険！



◀お子さんたちからの  
お礼のメッセージ

## サステナブル社会実現への挑戦

JX石油開発はSDGsに掲げられた17の目標のうち、主に目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、目標13「気候変動に具体的な対策を」に資する事業に取り組んでおり、基盤事業としての石油・天然ガス開発事業と、成長事業としての環境対応事業を二つの軸とした「二軸経営」の実現に向けた取り組みを推進しています。

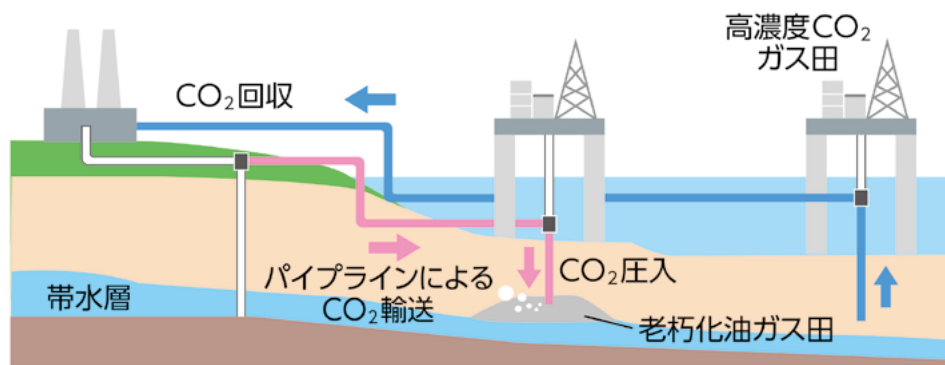
2021年度はこの取り組みを本格化し、環境対応事業の拡充に力を入れました。具体的には、4月にサステナブル事業推進部を立ち上げ、環境対応事業を実施する体制を強化し、オーストラリアにおける洋上CO<sub>2</sub>回収貯留ハブ・プロジェクト「deepC Store」共同スタディへの参画、新潟県胎内市の国内生産拠点である中条油業所における、革新的技術・事業ノウハウの早期獲得を目指すイノベーションセンター設立に向けた準備の開始など、新たな取り組みを進めました。



また、既存の石油・天然ガス開発事業においても環境を重視した事業への取り組みを展開し、マレーシアやインドネシアにおけるCCS<sup>(\*)</sup>プロジェクトスタディの実施、ゼロカーボン発電や水素・アンモニア分野において独自の技術を有するアメリカの8 Rivers社との包括提携協定の締結などを実現させました。

本年4月には、イノベーションセンターとして「中条共創の森 オープンイノベーションラボ」を立ち上げ、本格的な稼働を始めています。

今後も当社はCCS/CCUS<sup>(\*)</sup>技術をはじめとした環境対応技術を深化させ、事業に活用することでサステナブルな社会の実現に貢献してまいります。



(\*)CCS : Carbon dioxide Capture and Storage、CO<sub>2</sub>回収・貯留  
 (\*\*)CCUS : Carbon dioxide Capture, Utilization and Storage、CO<sub>2</sub>回収・有効利用・貯留

▲マレーシアのガス田におけるCCSプロジェクトの概念図



ゼロカーボン発電などの先進技術を有する8 Rivers社との包括提携協定のオンライン締結式

## 未来を支える子どもたちの発見や体験を応援

日本水産は、多くの子どもたちに海や魚に興味を持ってもらうため、朝日新聞社・朝日学生新聞社が主催する「海とさかなとわたしたち」をテーマとした小学生向けコンクール「海とさかな自由研究・作品コンクール」に1982年の第1回から協賛を続けています。

40周年を迎えたコンクールの始まりは、当社の広報室へ届いた福島県の小学5年生の少女からの手紙でした。

「わたしの学校は山の中にあります。これから『かんづめの勉強』をすることになりました。けれども、山の中で調べるにも、何もなくて調べられませんので、手紙を書きました…」手紙には缶詰の種類、魚がどこの海でどんな船で捕るのかなどの項目がまとめられていました。

この手紙を機に、小学校の水産の授業に対して当社として何かお役立ちができることはないかということで、海とさかなとわたしたちに関する小冊子を作成して全国に送るようになりました。



▲第40回 創作部門 日本水産株式会社賞  
『ハッピーハッピーフィッシュデー』  
「市場を知ってもらいたい!」をテーマに自身の楽しかった経験を綴った仕掛け絵本。

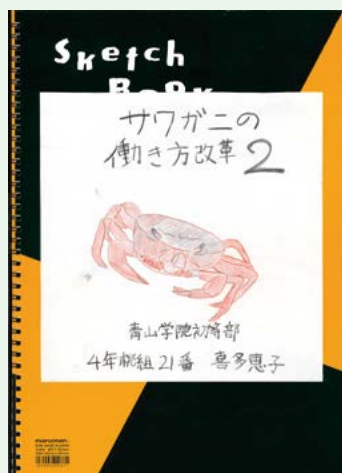


それがきっかけで、生まれたのがこのコンクールです。2021年に実施した第40回は3万点を超える個性あふれる作品が寄せられ、40年間の延べ応募作品数は約85万点にも上ります。

また本コンクールでは、体験を通じて学ぶ場を提供するために、出張授業や体験学習ツアーなどの関連イベントも行っています。2020年から実施したオンライン体験学習では離島や海外などからも参加できるようになるなど、子どもたちに海とさかなについて学べる機会の拡充を図っています。

当社は「豊かな海を守り、持続可能な水産資源の利用と調達を推進する」を重要課題(マテリアリティ)として掲げています。このコンクールを通じて、子どもたちが自ら調べて作品を創る過程で、より海とさかなに親しみをもってもらい、将来、SDGsの目標14「海の豊かさを守ろう」を共に担う、ひとりでも多くの“海とさかな博士”が誕生することを期待しています。

14 海の豊かさを守ろう



▲第40回 研究部門 日本水産株式会社賞  
『サワガニの働き方改革2』  
仮説と検証を繰り返しサワガニの生態に迫る研究。

◀オンライン出張授業  
(神奈川県逗子市立逗子小学校にて2021年7月2日実施)  
「みんなが知っているクラゲの絵を描いてみよう。」の呼びかけで授業が始まり、画用紙へ思い思いのクラゲを描きました。クラゲの種類やからだの仕組みを学習。授業の最後には学んだことを思い出し、もう一度クラゲの絵をスケッチ。授業の冒頭よりもしっかりとクラゲの特徴をとらえることができました。

## パートナーシップによる 気候変動などの社会課題解決

中期経営計画では、SDGsの取り組みを事業基盤に据え、130年の歴史で培ってきた損害保険事業を通じて、「防災・減災」や「自動運転」等の領域での新たな価値創出や、自社の温室効果ガス排出量の削減、ESG投資の拡大、地方創生などの取り組みにより社会価値と経済価値を創造し、会社の成長エンジンとしています。

気候変動による自然災害が激甚化し、地域のレジリエンス向上が重要になっています。当社では、AIを活用した防災・減災システムの実証実験を行うなど、水災害等で悲しむ人をゼロにすることを目指して、災害に強い地域社会の実現に向けた協働の仕組みの構築（「水災害プロジェクト」）を目指して、企業様との対話を始めています。

具体的な取り組みとして平時から、子どもたちへの防災教育プログラム「防災ジャパンダプロジェクト」（約5万人参加）や、気候変動と表裏の関係にある生物多様性保全の「SAVE JAPANプロジェクト」



（約4万6千人参加）、環境への理解を深め行動する人を増やす「市民のための環境公開講座」（約3万人参加）の開催などNPOと協働を進めています。

また、当社オリジナルの「The Action! ～SDGsカードゲーム～」を開発し、社内外に展開することで、SDGsの理解・浸透、行動につなげています。加えて食品ロス削減のための費用を補償する保険や移動支援サービス専用の自動車保険の提供、脱炭素社会の実現に向けた「洋上風力発電事業者向け ONE SOMPO WIND サービス」の提供により、再生可能エネルギーの普及など、本業を通じた取り組みを進めています。

当社はブランドスローガン「Innovation for Wellbeing」を掲げ、すべての人々、地域、社会にたくさんの笑顔と活力あふれる確かな明日をお届けすることを目指しています。今後も企業、自治体、NPOなどとのパートナーシップにより、持続可能な社会の実現に向け貢献してまいります。



▲防災ジャパンダプロジェクト



▲The Action! ～SDGsカードゲーム～



▲SAVE JAPANプロジェクト

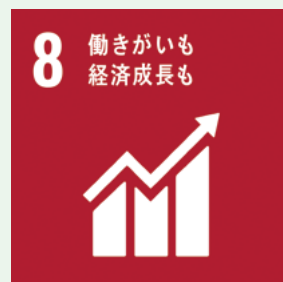
## インドの「日本式モノづくり学校(JIM)」に参画、 地域の人財育成に貢献

日立建機グループは、インドの拠点であるタタ日立コンストラクションマシナリー社(以下、タタ日立社)を通じて、地域の人財育成に取り組んでいます。

昨年12月にタタ日立社のダルウッド工場において、「日本式ものづくり学校(Japan-India Institute for Manufacturing/以下、JIM)」の修了式を開催しました。JIMとは、日本・インドの官民連携の下で推進している「人材スキル開発プログラム」\*で、経済産業省が認定する取り組みです。技術的なスキルをはじめ、「カイゼン」や「5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)」など、日本の製造業の基礎を学べる教育機関を、日系企業がインド国内に設立し、将来のインドの製造現場で中核を担う人材の育成を目的としています。日立建機グループは2017年に本プログラムへの参画を表明し、経済産業省からJIMとしての認定を受け、ダルウッド工場敷地内に教育施設を整備して、人財の育成を開始しました。

今回の修了式は、第1期生と第2期生の合同で開催し、計54名の研修生に修了証を授与しました。研修生たちは3年の研修期間、タタ日立社の技能訓練センターにおいて、溶接・機械加工・組立・塗装などの実習や座学、現場でのOJTなどの研修を通じて、自身のスキル向上に取り組みました。修了生は、タタ日立社をはじめとする各企業に就職し、研修で学んだスキルを活かし、活躍されることが期待されます。

日立建機グループは、経済成長が著しいインドにおいて、社会インフラ整備で使用される油圧ショベルなどの建設機械の提供のみならず、本プログラムをはじめとした取り組みを通じ、インド国内の人財育成に貢献していきます。



▲エンジンの仕組みを学ぶ様子



▲溶接実習の様子



◀修了式での記念撮影

\*日本とインドの両政府が2016年11月に合意した「ものづくり技能移転推進プログラム」の一環。インドの製造分野において、10年間で3万人のものづくり人材の育成を目的とする。



# わが社のSDGsの目標について

当社のSDGs(持続可能な開発目標)への取り組みについては、2019年度より本格的に開始しました。2019年4月に、役員、本社部課長、関係者約70名が出席の勉強会を開催。外部講師より「経済成長に伴い地球環境が激変しており、企業経営についても社会・環境問題が重大な影響を及ぼすという視点からSDGsを捉える」という概念から始まり、SDGsがどのような広がりを見せているか、企業としてSDGsは大きなビジネスチャンスとなること等、SDGsについて理解促進を図りました。

2020年度からは、当社のCSR活動を通してSDGsに貢献するために、当社が取り組む目標として「低炭素社会の形成」「循環型社会の形成」「安全確保」「人材育成」「ダイバーシティ&インクルージョンの推進」「ワークライフ・マネジメントの推進」「健康管理」「コンプライアンスの徹底」を定め、2030

年までに達成を目指す目標値を設定し、具体的な取り組み施策を通じ、目標達成を目指しています。

さらに、日本政府は「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、達成に向けた取り組みとして2030年の温室効果ガス削減目標を2013年度比46%削減することを表明しています。

当社の企業理念である「わたしたちは 確かなものづくりを通して 豊かな社会の実現に貢献します」にある「確かなものづくり」の言葉には、環境に配慮し、安全にかつ社会規範をしっかりと守り、確かな品質のものを社会お届けする、という意味が込められています。当社はこの企業理念に基づき、社会インフラの整備に携わるとともに、資源の再利用・CO<sub>2</sub>排出量の抑制といった環境問題の解決に繋がる様々な取り組みを積極的に推進しています。

## ■SDGs2030年目標

目標	関連するSDGsの目標	具体的な取り組み項目	2030年目標
低炭素社会の形成	6 安全な水とトイレを世界中に、7 再生可能エネルギー、9 産業、革新性、雇用を創出、11 持続可能な都市とコミュニティ、12 つぶやみ持続可能な消費と生産	・CO <sub>2</sub> 排出削減(自助努力による削減量)地球温暖化対策 <省エネバーナー> <排ガス対策型機械> <遮熱性・低騒音・保水性舗装、中温化技術> <工場稼働燃料、重油から都市ガスへの変更> <太陽光発電舗装開発、低燃費舗装開発>	2019年度比 270トン削減
循環型社会の形成	6 安全な水とトイレを世界中に、7 再生可能エネルギー、9 産業、革新性、雇用を創出、11 持続可能な都市とコミュニティ、12 つぶやみ持続可能な消費と生産	・廃棄物最終処分低減 <リサイクル事業> <再生素材技術開発、土壌浄化技術開発> <土壌浄化事業>	廃棄物最終処分率 ゼロエミッション (0.8%以下)の 維持
安全確保	3 元来から健康と福祉を推進、8 豊かで持続可能な消費と生産	・労働災害の発生低減 <死亡災害ゼロ> <重機安全技術開発、作業安全技術開発>	死亡災害ゼロ
人材育成	4 質の高い教育をみんなに、5 ジェンダー平等を推進	・企業価値向上を担う人材の育成 <研修計画に基づく研修の実施>	人材育成計画に 基づく効果的な 研修の実施
ダイバーシティ&インクルージョンの推進	5 ジェンダー平等を推進、16 平和と正義を推進	・女性の活躍推進 <女性社員採用> ・障がいがある従業員の活躍推進 <障害者法定雇用率>	新卒女性採用 比率25%以上 障がい者雇用率 3.0%以上(または 法定雇用率以上)
ワークライフ・マネジメントの推進	3 元来から健康と福祉を推進、5 ジェンダー平等を推進、8 豊かで持続可能な消費と生産	・働き方改革の推進 <休日確保、年休取得率> <舗装工事 生産性向上技術開発> <重機自動運転・プラントリモート操作技術の開発> ・両立支援制度・プログラムの活用推進 <育児休業取得率>	年間実休務日数 115日、年休取得 率70%以上 対象者育児休業取 得率 男性15%以 上 女性90%以上
健康管理	3 元来から健康と福祉を推進、5 ジェンダー平等を推進、8 豊かで持続可能な消費と生産	・従業員の健康確保 <健診受診率、再検受診率> <ストレスチェック> <分煙化>	健診受診率・ 再検受診率 100%、ストレス 指数80以下
コンプライアンスの徹底	16 平和と正義を推進、17 持続可能なパートナーシップ	・遵法状況点検 <遵法状況点検の実施> ・独占禁止法の遵守 <独占禁止法研修の実施>	遵法状況点検の 実施 独占禁止法研修の 実施

# 情報アラカルト

## 日産化学

### 化粧品用高機能添加剤「ナノファイバージェル®」が、スギ薬局のスキンケアブランド「プリエクラ」の新商品「クリームE」に採用

日産化学では、これまで機能性材料開発等で培ってきた、「ポリマー設計技術」と、医農薬品開発で培ってきた、「生物評価技術」を融合し、これまでにない、ライフサイエンス材料を開発・販売しています。その中でも化粧品材料は、「環境からまもる、環境をまもる」をコンセプトに開発を目指しています。

当社が開発した化粧品用高機能添加剤「ナノファイバージェル®」は、皮膚・髪への皮膜形成により、保湿・有効成分の浸透促進を実現することができます。

この「ナノファイバージェル®」がスギ薬局のオリジナルスキンケアブランド「プリエクラ」の新商品「クリームE」に採用されました。

「ナノファイバージェル®」は、脂肪酸とアミノ酸からなる化合物パルミトイルジペプチド-18を特長成分とする、

#### 【商品情報】

商品名	プリエクラ クリームE
価格	8,470円(税込)
容量	27g<約2か月分>
特長	・無香料・無着色・無鉱物オイル・パラベンフリー ・肌にハリを与えます ・乾燥の気になる季節におすすめの濃密でコクのあるテクスチャー ・スキンケアの効果をもっと出したい方、とにかく乾燥が気になる方におすすめ
使用量の目安	真珠粒大
発売日	2021年12月1日
スギ薬局HP	<a href="https://www.sugi-net.jp/">https://www.sugi-net.jp/</a>



当社が開発した化粧品用添加剤です。プリエクラシリーズの新製品「クリームE」では、加水分解ヒアルロン酸、水溶性プロテオグリカン、ビタミンC誘導体、ビタミンE誘導体にプラセンタエキス(保湿成分等)が加わり、パワーアップした「SNDP®技術(\*1)」を体感いただけます。国産で、製法・品質にこだわったプラセンタエキスや、クリーム共通成分「ナノファイバー

ジェル®」(保湿成分等)、その他保湿美容成分を多数配合した、凛としたハリ艶肌に導く美容クリームです。

当社は引き続き、スキンケア分野をはじめとする商品への自社材料の採用実績を、着実に積み上げてまいります。

(\*1) Sugi Nano Dispersing Pention Technologyの略称で、スギ薬局のナノ分散浸透技術

## 営業部会だより

詳しくは営業部会HPをご覧ください  
<http://www.shunko.jp/eigyo/eigyobukaitop.html>

## 第22回キャンペーン結果報告



- (1)目的
- ①ビジネス交流のさらなる活性化
  - ②春光懇話会知名度の定着化
  - ③春光懇話会活動への参画推進

### (2)結果 ▼展開内容

項目	第22回キャンペーン
期間	2021年10月~12月
主催	本部+東京多摩
ポスター	740枚
パンフレット	17,500部
クイズ抽選賞品	389本
パンフレット掲載会社	16社

### ▼クイズ応募実績

第22回:19,161件

(21回:19,522件、20回:24,118件、19回:24,902件、18回:26,048件、17回:28,447件、16回:26,939件、15回:23,086件、14回:19,135件、13回:18,637件、12回:17,506件、11回:13,965件、10回:13,015件、9回:11,211件、8回:6,986件、7回:7,033件、6回:5,653件)

### (3)キャンペーンの状況と今後の課題

- コロナ禍での開催となったが、オンラインを活用し、「ビジネス交流強化」に取り組んだ。また、春光HPに各社PR商品を積極的に掲載してもらった。
- ビジネス拡大のために年間を通して活動するためにビジネス協業会を発足した。キャンペーン活動に加えて営業部会活動の活性化を図る。
- 第22回キャンペーンでは合同展示会を計画していたが、結果的にはコロナにより未実施。第23回キャンペーンではぜひとも開催したい。
- 春光クイズ応募件数は在宅勤務企業が増加したため減少した。次回キャンペーンでは応募件数増加に向けて新たな取り組みを行う。

●春光会 ○入会



**奥村 幹夫**  
SOMPOホールディングス社長  
1989年 安田火災海上保険  
(現損害保険ジャパン)入社  
2022年 SOMPOホールディングス  
社長

**好きな言葉** 前進あるのみ

**最近感動したこと** 2年ぶりに日本に帰国し、コロナ禍においても献身的に高齢者を支えてくれている介護スタッフの姿とその笑顔を見て感動しました。

埼玉県出身 56歳



**白川 儀一**  
損害保険ジャパン社長  
1993年 安田火災海上保険  
(現損害保険ジャパン)入社  
2022年 同社社長

**好きな言葉** 秘すれば花

**最近感動したこと** 北京オリンピックで銀メダルを獲得したカーリングチーム「ロコ・ソラーレ」の逆転劇。選手達の一体感に胸を打たれました。

北海道出身 51歳



**齊藤 猛**  
ENEOSホールディングス・ENEOS社長  
1986年 日本石油(現ENEOS)入社  
2022年 ENEOSホールディングス・  
ENEOS代表取締役社長  
社長執行役員

**好きな言葉** 「虚心坦懐」「初心忘るべからず」

**最近感動したこと** 新入社員時代からお付き合いのあるお客さまに就任祝いをしていただいた際、35年前の初心が鮮明によみがえり、感無量でした。

熊本県出身 59歳



**中原 俊也**  
JX石油開発社長  
1983年 日本石油(現ENEOS)入社  
2022年 JX石油開発代表取締役社長  
社長執行役員

**好きな言葉** 悲観的に準備して、楽観

的に対処する

**最近感動したこと** 北京パラリンピックでのアスリートの活躍。特にウクライナ選手団と村岡桃佳選手の活躍には勇気をいただきました。

北海道出身 61歳

●代表者交替 ○春光会会社

SOMPOホールディングス	奥村 幹夫←櫻田 謙悟
損害保険ジャパン	白川 儀一←西澤 敬二
ENEOSホールディングス・ENEOS	齊藤 猛←大田 勝幸
JX石油開発	中原 俊也←細井 裕嗣
UDトラックス	丸山 浩二←酒巻 孝光
日立物流	高木 宏明←中谷 康夫



**高橋 秀仁**  
昭和電工社長 兼  
昭和電工マテリアルズ社長  
2015年 昭和電工入社  
2022年 昭和電工代表取締役社長  
社長執行役員  
昭和電工マテリアルズ代表取締  
役 社長執行役員

**好きな言葉** Change, before you have to (変革せよ。変革を迫られる前に)

**最近感動したこと** 北京五輪における羽生結弦選手の4回転半ジャンプへの挑戦。これまでの努力や絶対にやるんだという挑戦に向けた強い志が伝わってきました。

東京都出身 59歳



**丸山 浩二**  
UDトラックス社長  
1985年 日産ディーゼル工業  
(現UDトラックス)入社  
2022年 同社代表取締役社長

**好きな言葉** ありがとうございます。毎日、何度も言っています。

**最近感動したこと** 女子プロゴルフの西郷真央選手が、開幕5戦で3勝したこと。「若さと勢い」を感じます。

埼玉県出身 61歳



**高木 宏明**  
日立物流社長  
1985年 日立物流入社  
2022年 同社代表執行役社長

**好きな言葉** 行動は成功への第一歩(時かめ種は生えぬ)

**最近感動したこと** 先日、とある名門クラブでゴルフをしました。距離は短いですが、グリーン周りは非常に面白く、都心からもとても近く、最高でした。

千葉県出身 59歳

- 退会 北山 隆一(日立製作所)  
高橋 薫(SOMPOホールディングス)  
大田 勝幸(ENEOSホールディングス・ENEOS)  
細井 裕嗣(JX石油開発)  
酒巻 孝光(UDトラックス)  
木川理二郎(日立建機)

●春光懇話会副会長

- 退任 北山 隆一(日立製作所)

○会員会社

日立グローバルライフソリューションズ	大隅 英貴←谷口 潤
日立産業制御ソリューションズ	今井 泰樹←木村 亨
SOMPOケア	鷺見 隆充←遠藤 健
日立建機日本	廣瀬 雅章←榎本 一雄
MHCリユースサービス	安藤淳一郎←堀口英一郎
MHCトリプルウィン	畠山 真和←相島 正美

●事業協議会 ○入会



**田中 憲一**  
日立製作所  
執行役常務



**松岡 健**  
日産化学  
常務執行役員



**川島 渡**  
日産化学  
執行役員



**高山 知士**  
損害保険ジャパン  
常務執行役員



**中尾 公哉**  
損害保険ジャパン  
常務執行役員



**染谷 喜幸**  
ENEOSホールディングス・ENEOS  
常務執行役員



**香月 有佐**  
ENEOS  
常務執行役員



**田中 晃**  
JX石油開発  
取締役副社長執行役員



**今井 のり**  
昭和電工マテリアルズ  
執行役員



**谷口 昌弘**  
日立ハイテク  
代表取締役  
専務執行役員



**禰寝 義人**  
日立ハイテク  
取締役専務執行役員



**西川 和宏**  
日立物流  
執行役常務



**岩切 健一**  
SOMPOひまわり  
生命保険  
常務執行役員



**金光 裕右**  
SOMPOひまわり  
生命保険  
執行役員CSO



**和田 千弘**  
NIPPO  
常務執行役員



**内山 尚典**  
NIPPO  
執行役員

○退会

- 内藤 理 (日立製作所)
- 宮崎 純一 (日産化学)
- 吉田 洋憲 (日産化学)
- 桑田 憲吾 (損害保険ジャパン)
- 青木 潔 (損害保険ジャパン)
- 椎名 秀樹 (ENEOSホールディングス・ENEOS)
- 井上啓太郎 (ENEOS)
- 中原 俊也 (JX石油開発)
- 高松 明彦 (昭和電工マテリアルズ)
- 唐澤 和男 (日立ハイテク)
- 加藤 仁 (日立ハイテク)
- 萩原 靖 (日立物流)
- 吉川 浩一 (SOMPOひまわり生命保険)
- 中原 徹 (SOMPOひまわり生命保険)
- 有重 哲 (NIPPO)
- 宮崎 匡弘 (NIPPO)

●春光懇話会会員会社

- 社名変更 (22.4.1)  
日産モータースポーツ&カスタマイズ←  
ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
- 住所変更  
・瑞穂 (22.2.14)  
〒113-0021 文京区本駒込2-28-8  
文京グリーンコートセンターオフィス11F  
☎03(6850)9900
- ・ニッセイコム (22.5.9)  
〒103-8325 中央区日本橋室町2-1-1 日本橋三井タワー11階  
☎03(6774)7200
- ・日立金属 (22.5.9)  
〒135-0061 江東区豊洲5-6-36 豊洲プライムスクエア  
☎0120-603-303
- 退会 (22.3.31)  
マクセル  
ハウスイ



## 大型再開発により進化を続ける 虎ノ門

2020年2月、当社は長く慣れ親しんだ港区西新橋から、道一本を隔てた港区虎ノ門に本社を移転しました。現在、虎ノ門は大型の再開発があちこちで進んでおり、小規模なビルが密集していた街の景色が劇的に変化しています。当社が入居する虎ノ門ヒルズ ビジネスタワーは、国家戦略特区事業の一つとして2020年1月に竣工されました。東京メトロ銀座線「虎ノ門駅」や日比谷線の新駅としては56年ぶりに新設された「虎ノ門ヒルズ駅」と地下通路で連結していたり、1階には空港リムジンバスなどが発着可能なバスターミナルもあったり、とても利便性の高い複合タワーです。このエリアには、他にもインキュベーションセンター、住宅、インターナショナルスクール、ホテル、商業施設などが入る高層ビルがいくつも建築されており、東京を代表する新たなシンボルエリアとして生まれ変わっています。

虎ノ門は特許庁を始めとする官庁や大使館、多くの企業が事務所を構えるなど、政治と経済の街として発展してきました。ビジネス街でありながら、居酒屋などの飲食店も多く、思いのほか賑や



新設された東京メトロ日比谷線虎ノ門ヒルズ駅



虎ノ門交差点にある虎ノ門跡の石碑



当社が入居する虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー(左)

かな街です。本年の干支でもある「トラ」を地名にいただく由来は、江戸城外堀に設けられていた「虎之御門」という名の外郭門にちなんだものと言われています。門は1873年(明治6年)に撤去されたそうですが、門跡の一部は、今でも文部科学省協に残っており、当時の名残を感じることができます。この門に虎の名がつけられた理由には諸説あるようで、四方に青龍・白虎・朱雀・玄武という獣神を配する四神思想(しじんしろう)に基づき、江戸城の西に位置する門に、西の獣神である「白虎」にちなんだ名を冠したという説がよく聞かれます。

江東区有明から港区新橋、新宿区四谷を經由し千代田区神田佐久間町に至る環状第2号線の開通により、羽田空港などもスムーズなアクセスが可能となり、新たな東京の玄関口になるこのエリアですが、コロナ禍により、その恩恵に私たちが預かれるのは、残念ながらまだ先になりそうです。アフターコロナに思いを馳せながら、これからも進化し続ける虎ノ門に注目していきたいと思いません。



虎ノ門一丁目にある金刀比羅宮が再開発を見守っています

日立ハイテク 本社 東京都港区虎ノ門1-17-1 虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー  
☎03(3504)7111